

# みずいろ通信

Vol. 2

2020年  
1月発行



トレードマークの  
みずいろTシャツ



新年あけましておめでとうございます！私たち**里親支援専門相談員（4S）**は、  
今年も**里親制度**を少しでも多くの方に知っていただくために活動していきます。  
**みずいろ通信**を通じて、素敵な出会いの一年となることを願っています。  
本年もよろしくお願いします。



## 週末里親交流会開催

当日は15名の参加。  
みなさん熱心に講義を  
聞かれていました。



11月23日（土）@四恩学園乳児院（大阪市住吉区）

講師の芦田先生より施設職員としての取組から「児童養護施設におけるリーピングケア・アフターケア（退所間近の支援・退所後の支援）」をテーマにお話がありました。施設退所後のこどもたちが自立して生活していくためには、そのケアが非常に重要であること、自立後の「週末里親」さんの存在が精神的な支えとなる、とのことでした。

10代後半の高年齢児童との交流のある週末里親さんはこどもが大きくなってからのイメージができなかったが、お話を聞いて“なるほど”と思われた方、社会に出るまでに失敗する経験が大切であるかがわかった、などの感想が出ました。

交流会においても、それぞれの悩みや嬉しかったできごとなど、「もっと話したかった。時間が足りない」という声が多く、同じ悩みを持っている方がたくさんいて、自分だけではないという安心と自信を持てる機会になったようです。

## 週末里親希望者さん・週末里親さんからの相談



Q. 週末里親の外出・外泊は“週末”に限定されていますか？

A. 限定はしていません。こどもたちは平日、学校があるので、外出・外泊は週末や長期休暇中になります。就学前の年齢であれば、平日の場合もあります。

Q. 外出や外泊に行ったときに購入した物は、施設に持つて帰って良いのですか？

A. こどもは持つて帰りたがると思いますが、週末里親さんに預かっていただくこともあります。施設によってルールが違いますし、こどもの状況や物によっても違いますので、その都度、施設の職員と相談して下さい。



## 4S × クレオ コラボ型 連続講座

11月30日（土）12月7日（土）@クレオ大阪中央（大阪市天王寺区）

「地域で支えあおう～家庭で暮らせないこどもを理解する～」をテーマに、第1回は乳児院や児童養護施設で生活しているこども達の理解を深めてもらう、第2回は週末里親制度について知ってもらうことを目的に開催、今回で3年目となります。2日間で26名の参加がありました。

第2回目には、わたしたち4Sが「週末里親」役、「施設職員」役になり、週末里親での困りごとを寸劇で行い、解説を入れる形で具体例を見ていただきました。

- ・夜なかなか寝てくれないんです…  
(そういう時期もあります)
- ・携帯ばかりいじっていて、食事の時も放さないんです…  
(こどもと使ってもよい時間をあらかじめ決めておくとよいかもしれません)
- ・あれもこれもと物を買ってほしいとねだるんです…  
(高価なプレゼントは誕生日やクリスマスなどで)

こどもは安心する環境になると、わがままも出してきます。

決して悪いことではないので、困ったことが生活の場面で出てきたら施設の職員に相談していただき、こどもにとって一番良い方法を考えていきましょう。



セミナー後の相談会のようす

## ★今後のイベント告知★

- ・2/1（土）10時～12時 「里親講座～地域で支えあおう～」@さわやかセンター（東住吉区社協）

講師 児童養護施設 聖家族の家施設長 上利久芳氏

[要申込](#)

- ・2/22（土）13時～16時半 「さとおや“いろいろ”説明会」@大念佛乳児院（平野区）

[要申込](#)

週末里親・養育里親の説明、養育里親さんの体験談、大念佛乳児院見学、相談会と盛りだくさん!!

### 里親相談会

[申込不要](#)

- ・1/26（土）13時半～16時半 @イオン野田阪神店
- ・2/25（火）17時から20時 @イオンモール大阪ドームシティ店
- ・2/29（土）14時～16時 @阪急うめだ本店 9階祝祭広場
- ・3/1（日）13時半～16時半 @イオンモール鶴見緑地店
- ・3/3（火）13時半～16時半 @淀川区役所 1階ロビー 2/19～3/3パネル展開催

こどものために何か  
やりたいな、という方、  
ぜひご参加ください!!

## 編集後記～おわり～

去年からメンバーに加わり1年目、まだまだ新米4Sとして、里親の啓発活動や里親さんの家庭訪問をさせていただいています。こどもと日々、向き合っておられる里親さんのお話を聞かせてもらい、私自身学ぶことが多く、元気をたくさんもらった1年でした。今年も学び多い年となるよう、励んでいきたいと思います。

（取材担当者：松本）